

よくあるご質問

皆様に安心してご利用いただけるように、
多く寄せられた質問と回答をご紹介します。



Q1 どういう方が治療を受けられますか？

- ・男女問わず尿失禁や頻尿などの排尿症状で悩んでいる方。
- ・将来のために骨盤底筋を鍛えておきたいという方。
- ・骨盤底筋体操が苦手で効率よく鍛えたい方。

Q2 治療が受けられないことはありますか？

体内に金属が入っている場合たとえば大腿骨人工骨頭やペースメーカーなどです。

Q3 治療の間隔や回数はどれくらいですか？

当院では個々の患者さんに合わせてプランを作成します。一回の治療は30分程度です。

1～2週間に1回で6～8回が標準的なプランです。

Q4 治療中はどんな感覚ですか？痛みはありますか？

筋肉が収縮する感覚のみで痛みはありません。患者様に合わせて徐々にパワーを上げていくのでご安心ください。

Q5 どれくらいの期間で効果が出てきますか？

2～3回目の治療で徐々に効果が感じられます。基本は1クール6回受けて頂くと効果は維持し続けます。

改善後のメンテナンスとして1～2ヶ月に1度の治療を行うと筋力の維持が可能です。

Q6 ケーゲル体操などの骨盤底筋体操とどれぐらいの違いがありますか？

ケーゲル体操の12,000倍もの運動量を座っているだけで鍛える事ができます。

Q7 保険で行うことができる磁気刺激装置や干渉低周波などとの違いはありますか？

どちらも骨盤底筋を動かし尿失禁の治療するもので保険収載されているものもありますが、アンチェアー™は最新の技術を用いており、深いインナーマッスルへも届く上に、はるかに強い刺激(超極大筋収縮)を与えます。

Q8 術後の注意点はありますか？

一時的に尿漏れがあることがあります。

これは使い慣れてない骨盤底筋をいきなりトレーニングするために一時的に筋力が落ちるためです。筋トレをすると疲労して筋力が落ちますがそれと似たような現象です。



angchair™

デリケートゾーンのお悩みに
座るだけの最新の治療法



デリケートゾーンのお悩みに座るだけの最新の治療法



angchair™
アンチェアー™

服を着たまま30分座るだけで 約12,000回の筋肉収縮！

女性の尿失禁は老化、出産、閉経、便秘によるいきみなどの様々な原因により骨盤底筋の機能が低下することにより、尿失禁が発生することが知られています。

尿失禁を改善するためには、骨盤底筋を意識的に強化することが有効です。しかし、自分の骨盤底筋を日常的にトレーニングすることは簡単ではありません。お薬による治療も可能ですが、根本的に改善するためにも骨盤底筋の筋力の強化は重要な役割を担います。

アンチェアー™は、効率的に骨盤底筋を刺激し鍛えることで、女性の尿漏れや排尿に関するトラブル、性機能障害、前立腺手術後の尿失禁にも改善する効果が期待されています。服を着たまま座るだけで治療でき、メスを使わない高出力電磁パルスによる治療後すぐに日常生活に戻ることができます。

アンチェアー™は保険適用の磁気刺激装置や干渉低周波とは異なり、HEEP(ヒープ※1)という最新の技術を使っています。この技術を用いることでたくさんの筋肉に刺激(超極大筋収縮)を与えることができます。

トレーニングするのがなかなか難しい骨盤底筋を最適で効果的に鍛えることができます。その運動量は、骨盤底筋体操の約11,000倍と言われており、負担のない※2アンチェアー™に採用されている HEEP(ヒープ)※1テクノロジーは、MRIにも用いられる人体には全く害の無いエネルギーです。安心して施術をお受けいただけます。

※1 / HEEP(High Energy Electromagnetic Pulsed) ※2 / 高出力電磁パルス

施術方法・特徴

1回の治療時間は約30分間

治療時間は約30分間、1～2週間に1回の間隔で、合計6回を推奨しております。2～3回目の治療から徐々に効果が感じられます。



椅子に座るだけ

服を着たまま治療が可能で、治療用の椅子に座るだけで骨盤底筋を刺激します。

治療後はすぐに日常生活へ

痛みの少ない治療で、ダウンタイム(施術してから回復するまでの期間)はなく、すぐに通常通りの日常生活へ戻られます。



適応の症状

男女問わず
尿もれがある

くしゃみや
運動をした時に
尿が漏れる

重い荷物を
持ち上げた時に
尿が漏れる

前立腺がんの
治療後に
尿漏れがある

骨盤底筋体操
だけでは
なかなか
改善しない

産後で
膣がゆるく
なっている

慢性便秘の方

子宮脱により
不快感のある方

- 腹圧性尿失禁 ●切迫性尿失禁 ●混合性尿失禁
- 性機能障害 ●子宮脱などの臓器脱 など